情報科学総合演習・実験第2ラウンド

Self-Introduction

- ◈ 岩崎謙汰 (いわさきけんた)
- ◈ 首藤研究室 修士1年
- ◆ 千葉県出身
- ◆ 特技 Unity30分制作
- ◆ 研究テーマ

 グラフサンプリング



Goal

- ◈ 英語の論文を輪講
 - Understanding Graph Sampling
 Algorithms for Social Network Analysis
 [IEEE 2011]
- グラフサンプリングを使ってソーシャルグラフ の構造的特徴を推定する。(PythonのNetworkXを使用します)

Suchedule

- 第1週 ガイダンス、基礎勉強、輪講担当割り振り、 環境構築
- 第2週 輪講
- 第3週以降 実装、実験
- ◈ 最終課題締切 最後の授業から2週間後

Lecture Style

- ◈ ミニ研究の体験
 - ◆ 英語の論文で既存手法を調べる
 - ◈ 議論(輪講)によって理解を深める
 - ◆ インパクトのある主張や実験を報告する
- ◆ 大切にしたい雰囲気
 - ◆ 質問、議論しやすい雰囲気

Question

- ◈ 火曜4コマでいい?
- ◈ パソコン持ってますか?
- ◆ 連絡先は何がいいですか?

今回の演習の問題設定

- ◆ ソーシャルグラフの特徴を調べたい。
 - ▼ ソーシャルグラフの例 Facebook, Twitter, 論文共著者ネットワーク
- ◆ しかし問題点が
 - 空間的and時間的コストがかかる
 - 取得できるデータに制限がある
- 解決策
 - ◆ サンプリングを行い、特徴を推定する。

今回の演習の問題設定

- ◆ ソーシャルグラフの特徴を調べたい。
 - ▶ ソーシャルグラフの例Facebook, Twitter, 論文共著 ソーシャルグラフの
- * サンプリングって既存手法 ではどんなものがあるの?

ソーシャルグラフの 特徴って例えば何があ るの?

● 解決策

◆ サンプリングを行い、特徴を推定する。

今回輪講する論文

- Understanding Graph Sampling Algorithms for Social Network Analysis[IEEE 2011]
- 既存のグラフサンプリング手法を紹介し、 比較実験を行っている論文。

論文の前に勉強

・ 複雑ネットワークの基礎

複雑ネットワークのまとめ

- ◆ 複雑ネットワークの3つの特徴
 - ◆ スケールフリー性(次数分布がべき乗)
 - ◆ スモールワールド性(Lが大きい)
 - ◆ クラスター性が高い(Cが大きい)

そこで論文を読もう

- Understanding Graph Sampling Algorithms for Social Network Analysis[IEEE 2011]
- ◈ 英語なんて読みたくない…
- ◈ 一人で読むのは大変…
 - →日本語の論文なんてどうせ無いんだ
 - →みんなで分担して読もう
 - →輪講しよう!

● 現在、FacebookやTwitterなどのOSNs(Online Social Networks)を分析する需要が高まってきている。









- ◆ しかし研究者がネットワークの全データを分析に 使用するのは不可能である。
 - ▼ アクセス制限 (API制限)
 - ◆ プライバシーの問題
- グラフサンプリングが有効 グラフの一部の情報から全体の特徴を推定する。 少ないサンプル数で バイアスとバリアンスが小さい手法が望ましい。

- ◈ サンプリングアルゴリズム 既存手法
 - Breadth-First-Sampling(BFS)
 - Random Walk(RW)
 - Metropolis-Hasting Random Walk(MHRW)

- ◆ サンプリングの性能を計る指標
 - Node degree distribution(NDD) 次数分布
 - clustering coefficient(CC)クラスタ係数